

『社会・経済システム』

Social and Economic Systems Studies

The Journal of the Japan Association for Social and Economic Systems Studies

ISSN 0913-5472

執筆要領(2016年2月16日更新版)

1. 文章表記

1-1. 句読点

句読点は、「、」と「。」を使う。

1-2. アルファベットと数字

アルファベットと数字は、半角で表記する。(原稿ファイルで半角入力する。ドイツ語のウムラウト、フランス語のアクセントといった欧文の特殊文字、また微積分、ルートなど、特殊記号を用いる数式は、校正段階で修正可能)

2. 見出し表記

2-1. 見出しの付け方

各節の見出しは、左詰めで、次のように表記する。

「1. あいうえお」「2. かきくけこ」「3. さしすせそ」

項以下の見出しは、執筆者が自由に表記してよい。

2-2. 見出しの印刷

見出しは、原則としてゴシック体での印刷となる。

3. 図表

3-1. 図

図のタイトルは、図の下に、センタリングして、「図1 たちつてと」と表記する。原則としてゴシック体での印刷となる。

図が複数ある場合には、「図1」「図2」・・・と連番にする。

本文中で言及する場合には、「図1」「図2」・・・と表記する。

3-2. 表

表のタイトルは、表の上に、センタリングして、「表1 なにぬねの」と表記する。原則としてゴシック体での印刷となる。

表が複数ある場合には、「表1」「表2」…と連番にする。

本文中で言及する場合には、「表1」「表2」…と表記する。

3-3. 原稿仕様

図表の挿入位置を、本文中に明示する。

図表の原稿は、そのまま版下として使用可能な鮮明なものを添付する。あるいは、提出するファイルに挿入(ペースト)する。縦横の比率と図表中の文字、数字、記号などは、仕上がりの大きさを考慮する。

4. 注

4-1. 注の位置

注は、本文の後におく。

4-2. 注の表記

注の番号は、1)、2)、…と連番にし、本文中では該当箇所に「小さい上付き」で表記する。(テキスト・ファイルの場合は通常フォントで入力し、原稿プリントで指示する。校正段階で修正可能)

5. 文献

5-1. 文献の位置

引用／参考文献は、リストにして論文末尾におく。

リストは、著者のアルファベット順、出版年順とする。

5-2. 文献リストの記載事項

文献リストは、原則として次の事項を含むものとする。

雑誌論文: 著者名、出版年、論文タイトル、掲載誌タイトル、掲載誌巻号、掲載ページ

共著書中の論文: 著者名、出版年、論文タイトル、共著者名ないし編者名ないし監修者名、著書タイトル、出版社、所収ページ

原著書: 著者名、出版年、著書タイトル、出版社

翻訳書: 著者名、訳者名、出版年、著書タイトル、出版社

5-3. ウェブページの扱い

引用／参考文献としてウェブページを使用してよい。

ただし、URL(アドレス)とアクセス確認日時を明記する。

その他の記載事項は、通常の文献と同等とする。

5-4. 本文中の表記

本文中で文献を引用／参照する場合、末尾のリストと対照できるようにする。表記法は、[著者名 出版年]とする。特定箇所を引用／参照する場合には[著者名 出版年:頁]とする。

6. 英文要旨

6-1. 書式

段落の頭はアルファベット4文字(半角4文字)分空けて、5文字目から始める。

カンマの後は(半角)1文字分空け、ピリオドの後は(半角)2文字分空ける。

6-2. スペルチェック

スペルチェックは執筆者の責任で必ず行う。